



72400-XK8 -KOSO VENTILATED VISOR KIT

for HONDA MOBILIO/MOBILIO Spike

取 付 ・ 取 扱 説 明 書

この度は、無限製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。
取り付け前には、本書をよく読み、ご理解の上、正しくお取り付け下さい。
取り付け後は、本書を必ずお客様にお渡し下さい。

ご注意

1. 開梱後は、ただちに梱包内容（構成部品表を参照）の不足や破損のない事を確認して下さい。
2. 取り付け前に取付車両の型式と色記号の確認を行って下さい。

〔適応車種〕	MOBILIO	GB1・GB2-100～
	MOBILIO Spike	GK1・GK2-100～

3. 純正パーツの取り付け・取り外しは、サービスマニュアルに従って、作業を行って下さい。
4. 本製品の加工，組み付け不良，誤使用による不具合・事故等については、弊社は一切責任を負いませんのでご了承下さい。

ご不明な点がございましたら下記までご連絡下さい。

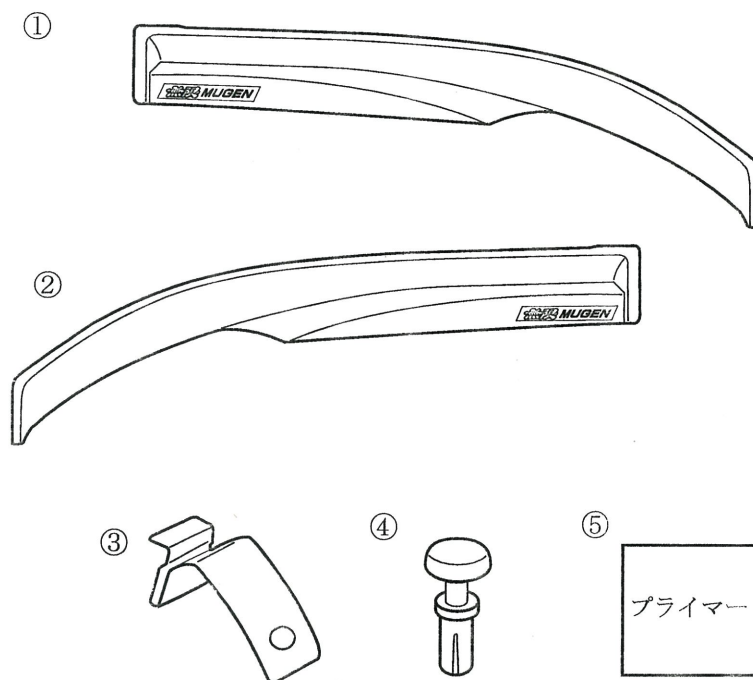
〒351-8586 埼玉県朝霞市膝折町2-15-11
株式会社M-TEC 商品事業部 商品課 国内営業ブロック
【営業時間 9:00～18:00】
TEL. 048-462-3135
FAX. 048-462-3121

お客様へ

1. ベンチレーテッド バイザーが事故や接触等により、破損・変形した場合は、直ちに修復するか取り外して下さい。そのままの走行は事故につながる恐れがあり、大変危険です。
2. ベンチレーテッド バイザーが汚れた場合は、スポンジに水で薄めた中性洗剤をつけ、水洗いし水分をウェス等で拭き取って下さい。溶剤・薬品等は、ベンチレーテッド バイザーを傷めますので絶対に使用しないで下さい。
3. ご使用に際して、5ページ目の「取り扱い上の注意」をよくお読みになり、ご理解の上ご使用下さい。
4. 定期的に金具等のゆるみ・ガタ等を点検し、取付け状態を確認して下さい。

【 構成部品表 】

No	PARTS NAME	QTY
①	フロントバイザー RH	1
②	フロントバイザー LH	1
③	ブラケット	4
④	ブラケットピン	4
⑤	プライマー	1



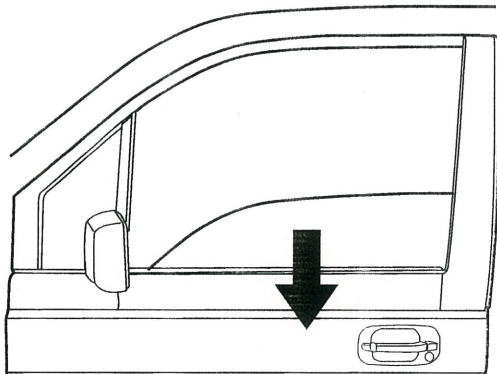
【 必要工具 】

- ・ ホワイトガソリン
- ・ ウェス
- ・ マスキングテープ
- ・ スケール

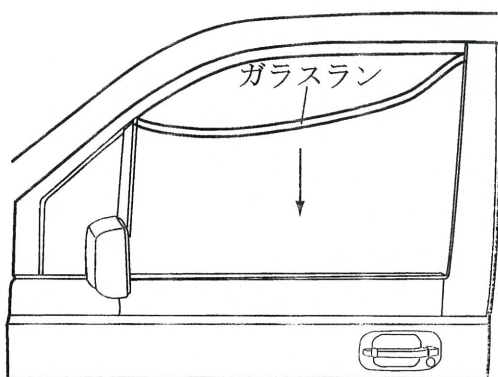
I. 取付準備

- 《注意》 ・ベンチレーテッドバイザー及び、車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 ・以下作業内容はLH側を示す。RH側も同様に行うこと。

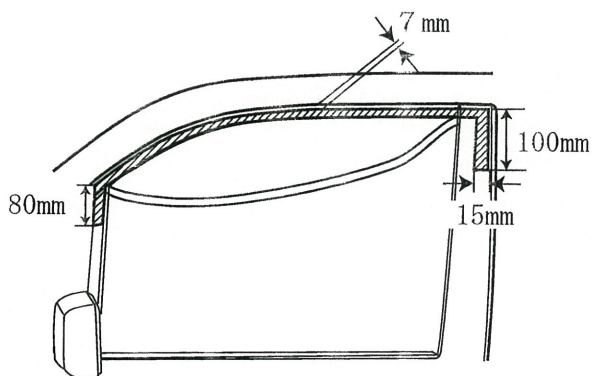
① ウィンドウガラスを下げる。



② 下図を参照し、ガラスランを下側に引き出す。



③ IIの②、③と下図を参考に両面テープ接着面以外をマスキングする。両面テープ接着面（下図斜線部）を、ホワイトガソリンで脱脂洗浄した後、プライマーを塗布する。



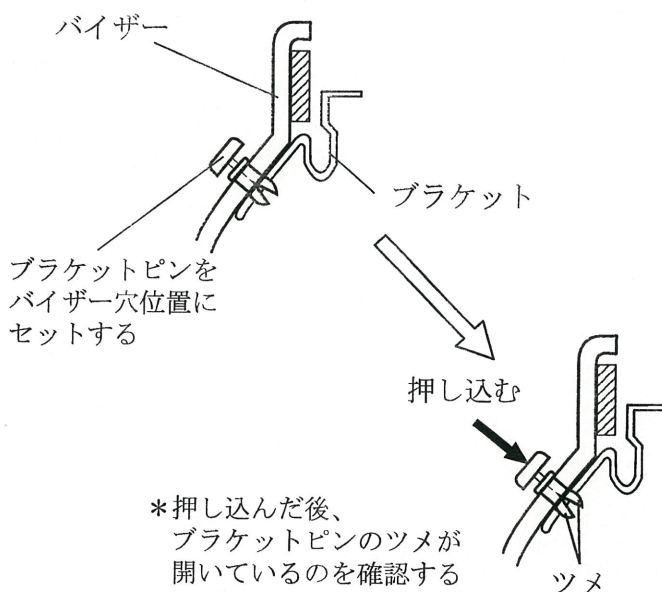
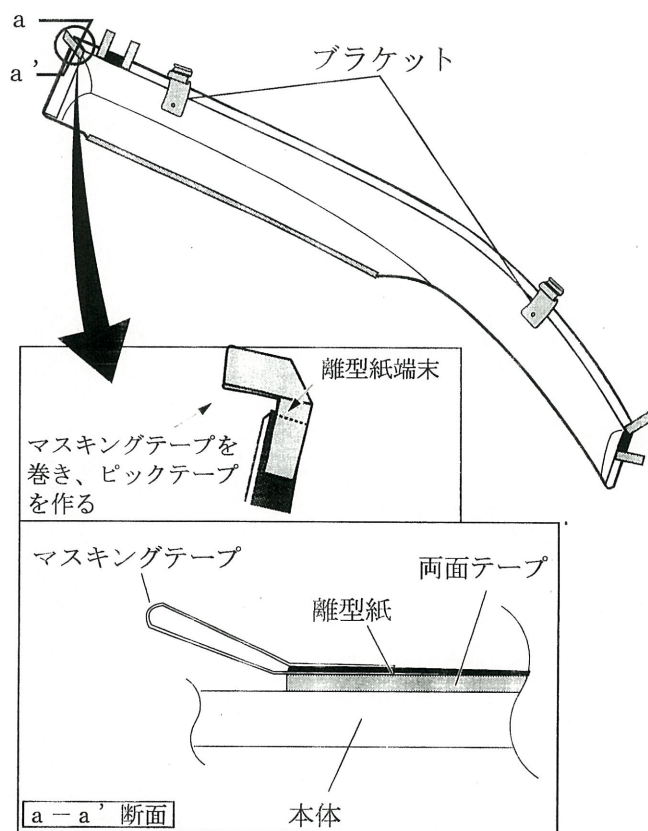
《注意》

- ・プライマーの取扱方法をよく確認して使用して下さい。（プライマーに表記）
- ・プライマーはテープ貼付面のみに塗布して下さい。

④ バイザー前側、後側にブラケットを下図要領にて取り付ける。

* バイザーの穴位置にブラケットを合わせ、ブラケットピンを押し込みます。

⑤ 下図要領にて、離型紙の端末にマスキングテープでピックテープを作成する。

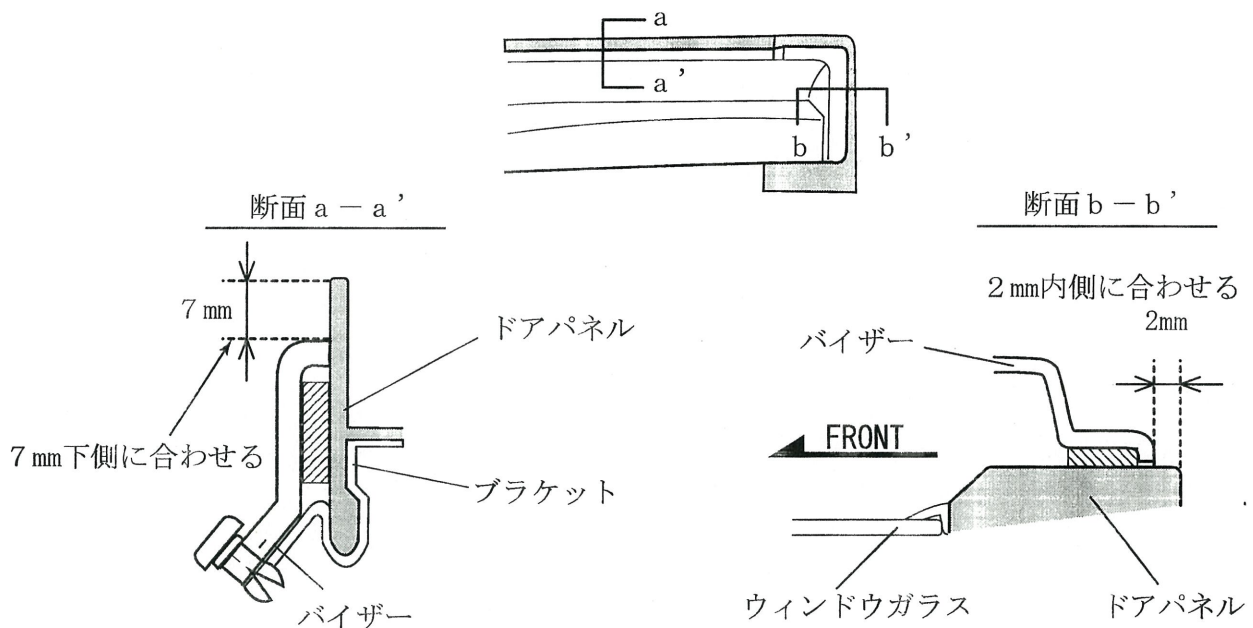


* 押し込んだ後、ブラケットピンのツメが開いているのを確認する

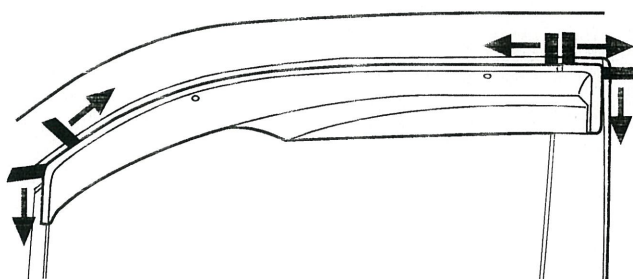
II. ベンチレーテッドバイザーの取り付け

- 《注意》
- ・ベンチレーテッドバイザー及び、車体に傷を付けないように注意して作業を行うこと。
 - ・以下作業内容はLH側を示す。RH側も同様に行うこと。
 - ・両面テープの接着不良を防ぐ為、取り付け後、最低1日以上は水がかからないようにすること。

- ① ベンチレーテッドバイザーのブラケットを、ドアパネルに差し込み、Iの②で取り外したガラスランを復元する。
- ② 高さ方向の位置決めは、ドアパネル上端から7mm下側にベンチレーテッドバイザー上端を合わせる。
(断面 a - a')
- ③ 長さ方向の位置決めは、ドアパネル後端から2mm内側にベンチレーテッドバイザー後端を合わせる。
(断面 b - b')



- ④ 両面テープの離型紙を引き抜くように剥がし、圧着する。



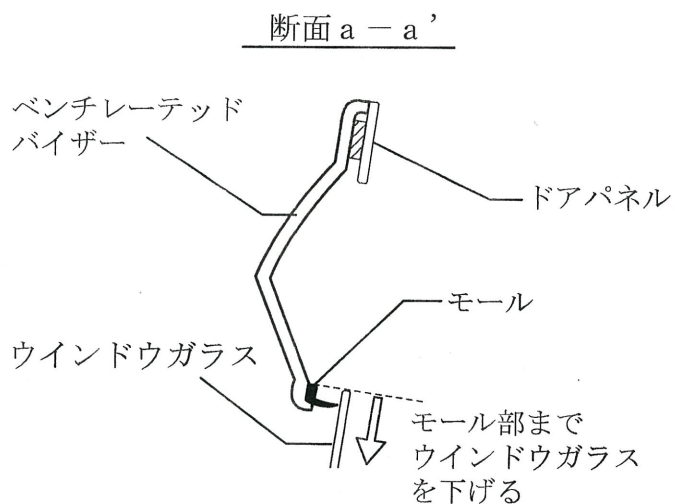
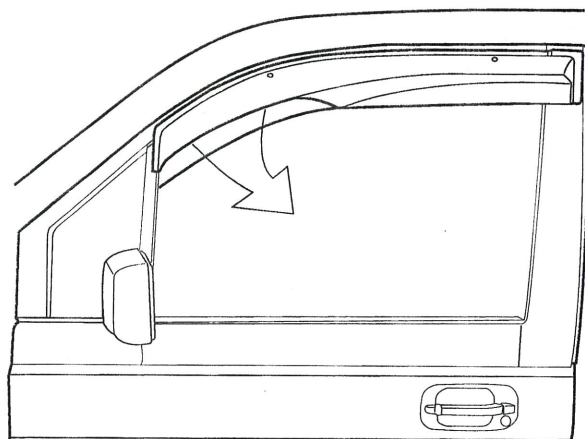
《注意》

- ・接着力を向上させる為、両面テープ貼り付け時には外気温度が20～25℃の状態で行うこと。温度が低い時には両面テープをドライヤー等で暖めてから作業を行うこと。
- ・離型紙を剥がす時、バイザーがずれないように注意すること。

- ⑤ 窓ガラスを徐々に閉める。

取り扱い上の注意

- ・ ベンチレーテッドバイザーは、モール部までウインドウガラスを下げなければ、十分な効果を得られません。
- ・ 霜、雪等により、ウインドウガラス及びモール部が凍結した場合は、それらが完全に解けてから、ウインドウガラスの開閉を行うこと。



- ・ エアコンを外気導入にすると、一層効果を得られます。



OFFにする